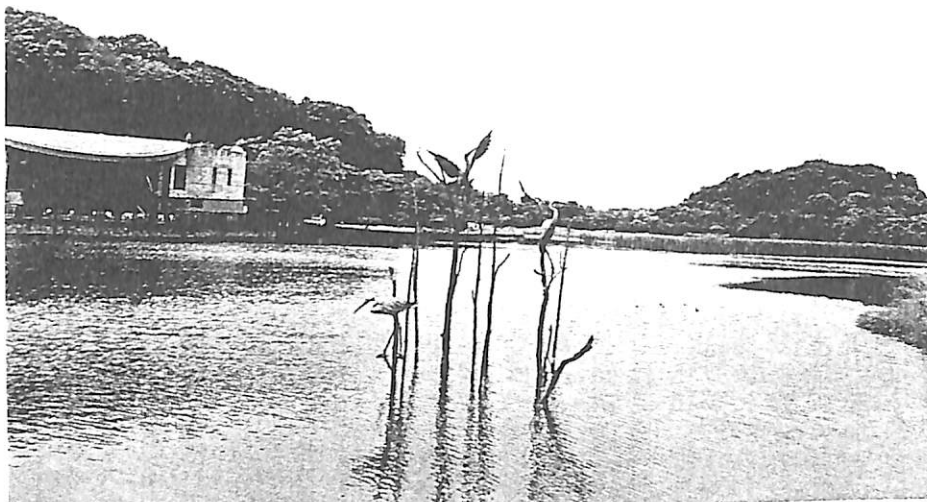




21世紀の森と広場の千駄堀池 松戸市にある公園で湿地帯や森林など広大な自然があります。東京ドーム11個分の広さがあるそうです。ひろびろとした芝生広場、千駄堀池にある自然観察舎、散策路も整備されています。道路(主要地方道51号)が公園中央を貫通し、公園の谷を越える大きなアーチ橋がランドマークになっています。

(写真・文 七里)

この勝利の要因は、オリンピック等の政策問題などさまざまなありますが、その重要な一つに、日本共産党や立憲民主などのいわゆる野党共闘があります。両党を中心に、共闘候補は13選挙区で勝利。自民・

先の都議選。日本共産党は19議席へと前進、立憲民主党も15議席に躍進しました。一方、自民・公明は、目標としていた過半数に届きませんでした。



治安維持法犠牲者
千葉県本部会長
小松 敦

「市民と野党の共闘」の力で総選挙勝利
・政権交代を!



千葉県版

NO. 398

2021年8月15日

発行所

治安維持法犠牲者

国家賠償要求同盟

千葉県本部

〒260-0854

千葉市中央区

長洲1-10-8

自治体福祉

センター1階

電話

090-7909-0849

(小松 敦)

FAX

043-441-5094

Eメール

so-

net.ne.jp

千葉県「版」編集部

連絡先 七里一司

電話・FAX

047-314-8714

公明を追い詰める大きな力になりました。

この結果は、総選挙に向けた「市民と野党の共闘」の発展の大きな力になるはずで。立憲民主の安住淳氏は、共闘について「如実に成果が出た」と評価。「野党が一つになって固まれば、政権交代が現実味を増した」と述べました。

その安住淳氏が委員長を務める立憲民主の国会対策委員会が、今年3月5日の山宣の墓前祭にメッセージを寄せています。

メッセージには、「山本先生は、我が国の行く末を案じ、昭和初期の日本社会のあり方に常に警鐘を鳴らしてきました。山本先生のDNAは今、脈々と日本共産党に受け継がれております。」とありました。なんと他党へのリスベクトでしょう!

(次ページにつづく)

(前ページのつづき)
 続いてメッセージは、「自民党の一大支配が事実上固定化し、大衆の声なき声が届かない」と指摘。「いまこそ、野党と市民が結集し、山本先生が望んでいた大衆のための政治、貧しきものや決して省みられることのない人に光を当てるための政治を実現するため、政権交代を実現しなければなりません。」
 『山宣ひとり孤塁を守る』だが私は淋しくない 背後には大衆が支持してゐるから』この先

生の厳冬に凜として立ち上がる姿に思いをおこし、自らを奮い立たせて大衆のために闘うことをお誓い申し上げます。」と続き、結ばれています。
 そういえば、昨年の日本共産党第28回大会で、来賓あいさつした安住淳氏は、山宣の事績にふれて、この山宣の言葉が書かれた書を、日本共産党穀田国会対策委員長経由で譲り受け、議員会館の自室に飾つてあると紹介し、大きな感動を

呼びました。
 山宣の「厳冬に凜として立ち上がる姿」に思いを致し「自らを奮い立たせて大衆のために闘う」。なんと格調高い響きでしょう。メッセージに込められたこの思い、リスペクトと一致点を大事にする精神さえあれば、必ず「市民と野党の共闘」は実を結び、政権交代を実現することでしょう。

房総

日本海軍が特別攻撃隊を編成し実戦投入にふみ切ったのは、1944年(昭和19)10月25日、水上戦闘のレイテ沖海戦で惨敗を喫した直後でした。250キログラム爆弾を搭載した爆装零戦5機が出撃し全員が戦死しました。この後、海軍は、全軍特攻に突入、空中特攻、水中特攻を開始する。昭和天皇が「もう海軍にフネはないのか」といったそう。陸軍も同様の空中特攻に入る。人間爆弾には敵戦闘機と渡り合う機銃も、基地と交信する無線機もない。外せるものはすべて外して、浮かした重量分の爆弾を積みこんで敵艦に体当たりするのである。◆特攻は志願の形をとっているが、志願者は一歩前へと言われて、自分だけ出ないわけにはいかない、死の制度であった。◆二度と再び繰り返してはならない侵略戦争に組み込まれ加担させられた悲惨な歴史の教訓を忘れてはならない。(七)

治安維持法同盟

千葉県本部

事務局から

7月20日、第3回県本部理事会が開かれました。審議された議案と報告事項は次の通りです。

1、会員拡大

▽千葉県支部では、入会のお

誘いの手紙と申込書を送った方々に声かけをしていく。

▽松鎌支部は、県本部女性部主催の斉藤和子女性部長の講演会参加者のみなさんに声をかけ入会をはたらきかける。

▽市浦支部は、「種まく人びと」の上映会を行い入会を呼びかけていくことを計画。

▽こうした各支部の取組みとともに、会員が知人・友人に声

をかけ入会者を迎える。

2、国賠署名

▽6月号「不屈」に署名用紙を折り込み12名の方から署名が返送される。

▽各支部が、自主目標を決め出足早く署名に取り組む。

(次ページにつづく)

同盟員拡大

会員到達は、

2名増の444名

7月は、千葉市支部が、「入会の訴え」等で3名、松戸・鎌ヶ谷支部が、県本部女性部主催の「講演会」参加者に入会を訴えて2名、あわせて5名の入会者を迎えました。退会されたが3名おられますので先月より2名増となり、会員到達は444名となりました。

国会請願署名

署名到達は、

486筆

次に掲載させていただく方は、7月4日以降に返送してくださった方々です。コロナと暑さの中での署名集めに心から感謝申し上げます。

(敬称略)

夏季募金

16万円寄せられる

68名の方々から夏季募金16万円が寄せられました。ありがとうございます。



(前ページのつづき)

3、映画「伊藤千代子」千葉県実行委員会

▽6月28日、事務局会議を開き、日本共産党千葉県委員会に映画成功のための協力要請をし、その後、党の各地区委員会へ「伊藤千代子」の学習会開催への協力要請をすることを決める。

▽7月16日、日本共産党県委員会に映画成功のための協力要請をした。(詳しくは、本紙5ページを参照)

4、報告事項

▽7月7日、松鎌支部が「再出発総会」を開く。(詳しくは、本紙4ページを参照)

▽6月15日、県本部女性部主催の「斉藤和子女性部長の講演会」を開催。(詳しくは、本紙7ページを参照)

▽第31回全国女性交流集会(10月24日〜25日)は、県本部から高橋妙子さんと市浦と千葉市支部から各1名の3名を派遣する。

5、理事会などの今後の日程

▽三役会と「不屈」発送は、8月12日(木)、9月10日(金)。
 ▽理事会は、8月17日(火)、9月21日(火)。



松戸・鎌ヶ谷支部

「再出発総会」開催

学習・行動する

支部目指して



治安維持法国賠同盟
松戸・鎌ヶ谷支部長
ミール計恵

昨年3月に松戸・鎌ヶ谷支部の運動の先頭に立ち同盟運動をけん引していた同志、伊藤次男さんが亡くなり、松戸・鎌ヶ谷支部は事実上休眠状態でした。しかし自公政権による国政私物化が極まり、秘密保護法、共謀罪、そして土地取引規制法と、戦前をほうふつとさせる思想・言論弾圧の立法が続く中、戦前・戦中の思想・言論弾圧の犠牲者への謝罪と名誉回復および損害賠償を求める同盟の必要性和存在意義はますます強まっています。

そこで松戸・鎌ヶ谷支部では7月7日に同盟第一回総会(再出発)を行い、新支部長に私、ミール計恵と高橋妙子事務局長の新たな体制のもと活動を再開しました。

私は支部長となり、身に余る重責です。しかし戦前の国による思想・言論の弾圧への謝罪も賠償もないまま戦前に逆戻りするような体制づくりが着々と進む中、これは過去の問題ではなく、まさに現在と地続きの問題であり、この問題の解決なくして今の政治のゆがみを正すことは出来ないと考えていたので喜んで引き受けました。

総会には小松実県本部会長をはじめ、小松敦同事務局長、伊藤千代子研究の第一人者・藤田廣登氏を迎え、会員とあわせ13人の参加で行われました。

初めに小松実会長より「総選挙勝利と結んで同盟運動の躍進を」というテーマで講演していただきました。

冒頭小松会長は「みなさんと



講演する小松実千葉県本部会長

感動を共有したい」と、今年3月の山宣墓前祭に寄せられた立憲民主党国会対策委員会のメッセージを読み上げました。その最も感動する部分は次の通りです。「山本先生は、我が国の行く末を案じ、昭和初期の日本社会のあり方に常に警鐘を鳴らしてきました。山本先生のDNAは今、脈々と日本共産

党に受け継がれております。」まさにリスベクトの精神です。国賠同盟の運動にこそ野党共闘の原動力がある、とのお話に私も大変感動し、同盟運動の今日的意義を再確認しました。その後2021年度の活動方針、体制などが提案、承認されました。「学習し、行動する」支部として次回総会までに会員を50名に(現在38名)、署名は県の6000筆目標に呼び応し、来年5月まで一人15筆に取組み、支部として750筆以上としました。

いよいよ来年春には治安維持法犠牲者「伊藤千代子」の映画『わが青春つきるとも』が公開予定です。その完成と普及に全力を傾けている藤田氏からも熱い連帯の発言をいただきました。日本共産党100周年を伊藤千代子の映画の成功と松戸・鎌ヶ谷支部の発展、そして野党連合政権の誕生で迎えることが出来るよう私も全力を尽くす決意です。

映画「わが青春つきるとも」

千葉県実行委員会

県内50カ所・1万人の

上映会成功めざし

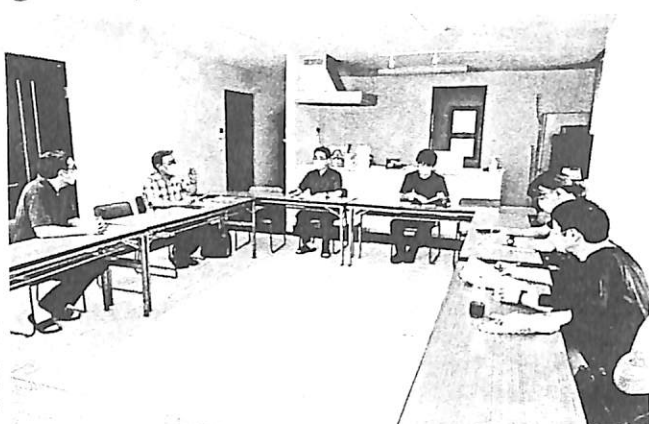
日本共産党

千葉県委員会に

協力を要請

映画「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯」を成功させる千葉県実行委員会(略称・映画「伊藤千代子」千葉県実行委員会)は、7月16日、県内50カ所・1万人の上映会を成功させるため日本共産党千葉県委員会を訪問、協力を要請し懇談しました。

実行委員会からは、小松実委員長、吉田隆寛副委員長、小松敦事務局長、渡邊喜代子・七里一司事務局長が参加。日本共産党千葉県委員会からは小倉忠平県委員長、大西航県書記長が対応しました。



左から3人目は日本共産党の小倉忠平県委員長、その右隣は、小西航県書記長。左から実行委員会の小松敦、小松実、4人目は吉田隆寛、渡邊喜代子の各氏。

小松実委員長は、「私たちは、今年秋から撮影を開始し、2022年3月に完成を予定している映画『わが青春つきるとも』伊藤千代子の生涯」を県内50カ所・1万人の方々に見ていただくという計画をしています。桂壮三郎監督は、女性を主人公にした映画を撮りたいと

おもっていたところ、藤田廣登さんの『時代の証言者・伊藤千代子』に出会ったといっておりました。また、40回目のオーディションでやつと伊藤千代子を演じる井上百合子さんに出会えたともいっておりました。そして、伊藤千代子を知らない人、とくに若者へ、伊藤千代子の生きた時代を、理解し千代子の生き方への共感を得る作品にしたいと語っておりました。藤田さんは、来年は日本共産党の100周年であり、ぜひ多くの人に観てもらいたいといっておられます。

そこで日本共産党千葉県委員会にお願いしたいのは、県内すみずみに組織がある党の力をおかりしたいのです。9月中旬には、県内9つある地区委員会とも懇談させていただき、当面「千代子」の学習会を地区委員会ごとに組織し、それを上映会へと発展させていきたいと思っておりますので、ぜひ応援を頂きたいと要請しました。これをうけて小倉忠平委員

長は、「恩師・土屋文明をして『ころざしつたふれしをとめよ 新しき光の中におきておもはむ』と詠わしめた暗黒の時代の証言者・伊藤千代子の生涯は強烈な存在感があり印象深い。治安維持法下に国民の幸せを願い反戦平和の活動に青春を捧げた彼女から学ぶことは多い。千代子の生きた時代を語り、その闘いを知ることによって、いまの活動の確信が深まると思います。千代子に惚れ込んでとりくめば、党も民主団体も発展させる契機にもなると思います。来年は党の100周年、県委員会も新事務所建設とあわせ文化面でも力を入れていきたいと思っております。『映画の取組みを県委員会の方針にのっとりたい』と述べ、協力要請に応じました。

懇談は約1時間つづき、参加者がそれぞれ意見を交換し終了しました。

(文・七里一司)

映画・伊藤千代子 「墓参・ロケ地ツアー」 に参加して



治安維持法同盟
千葉県本部事務局長
小松 敦

晃との出会いの場所として撮影されることを監督が説明。特高警察に検挙され拷問を受ける刑務所の独房は、市民の運動で遺した「松本市歴史の里」に移築された旧松本少年刑務所独房舎房を使用。10cm以上もある木製の扉を見ただけでも心がくじけてしまいます。

龍雲寺霊園の伊藤千代子の墓に献花し
墓参する井上百合子さんと参加者のみ
なさん。

桂監督と主演女優・井上百合子さんと行く「墓参・ロケ地ツアー」が7月17日から18日に行われ30人近くが参加。「当初は3人程度の墓参を考えたが、周りの熱気に押され、映画への関心や期待の強さをスタッフ一同感じています」と桂監督が挨拶しました。

龍雲寺霊園にある千代子の墓所では井上百合子さんが献花し全員で墓参。高さ2m、底辺4mの顕彰碑は墓所のすぐ近くに建立(97年)されています。

諏訪湖畔に築城された高島城の巨木や門扉(一部)が浅野



女工労働者が立ち上がった山一林組製糸工場一大同盟罷業(ストライキ)。その本社と玄関の守衛所は国登録有形文化財として残っていました。「案内」には、「戦前の製紙業界最大の労働争議」1300人ほどの参加者は「大半」と書かれて

オランダから渡来した

ダリア

6月頃だったか、あまりにも見事に咲いていたもので撮りました。ダリアです。

ダリアは、江戸時代末期にオランダから長崎に持ち込まれたのが、日本への最初の渡来となったそうです。

ダリアの名は、スウェーデンの植物学者でリンネの弟子であったアンデシュ・ダールにちなむとのこと。

和名は、花の形がボタンに似



ているため、「天竺牡丹(デンジクボタン)」と呼ばれたそうです。ダリアの特徴は、花色、花形が豊富でなんと3万種以上もあるというから驚きです。

(写真・文 七里一司)

治安維持法千葉県本部 女性部(第2回)「学習」の 集いに31人が参加!

斉藤和子女性部長が講演
「伊藤千代子とその時代」



治安維持法同盟
千葉県本部女性部
事務局長
高橋 妙子

7月17日(土)新松戸市民センターに於いて、治安維持法同盟千葉県本部・斉藤和子女性部長が「伊藤千代子とその時代」と題して講演し、伊藤千代子の映画を現代に上映する意義について語りました。

斉藤女性部長は、はじめに、「伊藤千代子のように絶対的天皇制権力による非道な弾圧を受けながら、侵略戦争反対、自由と民主主義にたつた政府の樹立、人権を守る国を目指し、行動した先人たちが日本の礎になつて活動したことが、戦後、平和憲法の成立に直結しており、私たちはこのことを広く伝えなければなら



講演する斉藤和子女性部長

らない。戦前回帰へ向けウソや捏造でひた走る安倍・菅政権の暴走への痛打になりうると考えます。日本国民が侵略主義と民主主義否定に一边倒でない誇るべき人々がいた歴史をもつていふことを実例で示すことになるでしょう」と語りました。

ジェンダー平等の視点から

斉藤さんは次に千代子の手紙を紹介しました。

「男の人は羨ましい。『女の人は

気の毒』と言われても仕方ありません。……良妻賢母に育て上げようと小学校からして一定の目的のわくにはめ込まれるのですからね。女は知的、生理的すべてに男子に劣る……なんて、劣るようになったその原因をぬきにすく結果ばかりいう論理がございましょうか。美しい催眠術にない間かけられてきたにすぎないのです」「女の人が目覚めるとき、深い眠りから、男子の催眠術からそして、自己に対する催眠術から覚めるとき、どんなに素晴らしい新しい世の中が展かれてくるでしょう、時代の力、私どもの時代の力、それを信じましょう」と、伊藤千代子が東京女子大寄宿舎から旧友・五味志子さんに宛てた手紙を紹介し、社会主義研究会幹部の指導をしていた日本共産党員の浅野晃と出会い結婚。そして1928年2月、22歳で日本共産党に入党、中央事務局で文書連絡・印刷物の整理の任務に就いていた千代子の運命を変えたのが治安維持法です。

千代子さんは、獄中から義妹に「ここではね今地じばりの花さか

白い花ですよ……命あるものは、みんなあらん限り生きようとしているのですね生きようとするからこそ、その大切な命を投げ出すのですね」としたためた手紙も紹介し、獄中で精神を病み24歳で獄中死した「伊藤千代子の時代」を、ジェンダー平等という視点から語られた講演に大きな拍手! 大好評でした。

「わが青春つぎるときも」
映画成功へ

最後に、斉藤さんは、侵略戦争反対、自由と民主主義にたつた政府の樹立、人権を守る国を目指し、行動した「時代の証言者」伊藤千代子の映画化は、命がけでたたかってきた日本共産党の100周年と重ね合わせて映画制作が始まります。ぜひご協力くださいとの訴えに、参加者らは次々と映画協力券2枚、5枚と求め当日40枚を普及。そして会場で1人同盟に人會。後日さらに1人の人會の申し出があり、「ついでに2人の新しい仲間を向かえることが出来ました。」

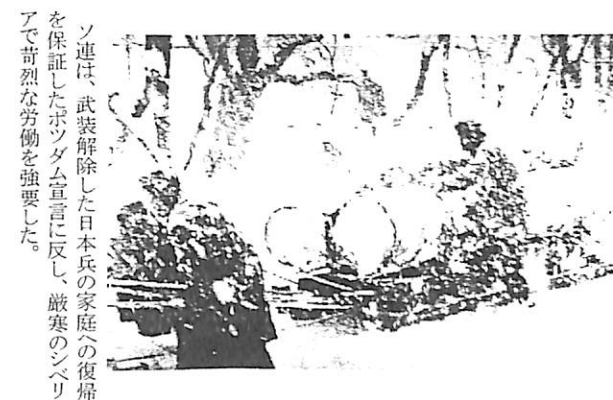
日本国民救援会千葉県本部
会長の鷲尾清さんに、本紙への
寄稿をお願いしました。快く承
諾していただき、つぎに紹介す
る「父は、シベリア抑留で亡くな
った」をお寄せいただきました。

父は、 シベリア抑留で 亡くなった



日本国民救援会
千葉県本部会長
鷲尾 清

昭和19年5月5日、我が家
では、私の3歳の節句を祝って
楽しく和やかな時間が経過し
ていました。しかし、その日の夕
方、区役所の職員が一通の手
紙を持ってきました。それは、
「臨時召集令状」と書かれた
「赤紙」でした。そして、その一
週間後、父は町内の人が手にし
た日の丸の小旗に送られて、



ソ連は、武装解除した日本兵の家庭への復帰
を保証したポツダム宣言に反し、厳寒のシベリ
アで苛烈な労働を強要した。

「柏の連隊」に35歳の補充兵と
して入隊しました。

昭和20年8月戦争が終結し、
父は当時の満州「新京」(長
春)からソ連軍の捕虜として「シ
ベリア」に送られました。戦友の
手紙によれば、「元氣な者は徒
歩で移動した」とのことですが、
元氣だった父は、その年の12
月31日死亡(ソ連が崩壊した
2004年に公開された抑留者
名簿によつて判明「厚労省」し
たとの通知が改めて届きました。

「おとうさんはソ連に共産党
に殺された」といい続けた母
が、「唯一戦争に反対した政
党」日本共産党を知つて共産
党支持に

最初に「死亡通知」が来たの
は昭和21年で日にちが曖昧
だったので、母は父の命日を
「春の彼岸の中日」にするのと
同時に「おとうさんはソ連に
共産党に殺された」と言い続
けていました。

ところで1964年の「東京オ
リンピック」を境に、私が働いて
いた職場でも合理化が進み、労
働組合を作った私たちに対して
大量首切りが強行されました。
私は多くの労組に支援を訴え
るなかで、日本共産党が、当時
の政党の中で『唯一戦争に反対
した政党』であったことを知り
ました。そのことを母にも伝え
ると、母も日本共産党を支持
するようになりました。

私は争議解決後成田に転勤

し、しばらくして1984年に
「成田に国民救援会を結成」す
る事になり、私は事務局長に
推薦されました。そこで「救
援会」は、人権と民主主義を守る
活動に尽力した先人を顕彰す
る運動にも取り組んでいること
をしり、千葉県の顕彰碑「房総
のいしずえ」建設運動にも関わ
るようになりました。千葉県に
は、渡辺政之助や飯島喜美な
ど戦前の弾圧犠牲者も顕彰さ
れています。

戦前、権力によつて弾圧され
た伊藤千代子の映画、県内5
0カ所目標に向けて努力

そして今、同時代に活動し、
権力によつて弾圧された伊藤
千代子の生涯を映画化する運
動が始まりました。映画は来春
(2022年)完成予定です。私
も実行委員の一員として「上映
会を県内50カ所」の目標に向
けて努力していきます。

日本共産党とともに

私の五十年史

(3)



流山市
吉野幸子

あの戦争は「日本の資本が安
い賃金で安い製品をつくり、中
国や東南アジアへ売り込み、そ
のあと押しを軍隊がやった。日
本のためでも聖戦でもなんでも
なかった。そのために多くの国
民やアジアの人たちが殺された
んだ」と学習のなかで私は知っ
た。そして世の中の仕組み、経
済と社会の発展の法則、ものの
見方や考え方(唯物弁証法)な
どを学んだ。「そうか、世の中は
変えられるんだ。誰もが幸せに
なるように...」。私は今日もま
たみんなで学習ができると思う
と、毎朝会社へ行くのが楽しく
て思わずスキップをふみながら
通勤した。

翌四七年は私の一生で一番
大切な年になった。命をかけて
も戦争に反対する日本共産党
員がもつともっと多くて監獄に
入れようにも入りきれない程
になって、日本中に「戦争反
対!」の声をとどろかせたら、
あんなひどい戦争はもうおこせ
ないだろう。それならまず私が
共産黨員になろう!。この年十
二月二十五日、私は入党した。
翌四八年元日の日記に私はこ
う書いている。「今年はずっと
忙しくなるだろう。どんなに忙
しくても私は決してくじけはし
ない。私の中にはどんな事にも
負けない強い信じ金に通って
いるのだから。去年よりいつそ
闘争は激しくなると考えられ
る。だがその闘いは必ず私たち
の勝利なのだ...。今年はず
決して迷う事はないだろう。私
の進む道はただ一すじなのだか
ら」。これは二十二歳の若い私
だ。あれから五十三年間。本当
にいろいろな事があつたが、あの
日記に記した気持ちには変わら
ず貫くことができた。

四九年になるとアメリカの占
領政策が大きく変わった。反共
攻撃が激しくなり、それを反
映して労働組合の中にも「民主
化同盟」とか「刷新同盟」とかの
名で日本共産党員の排除が始
まった。わが中教分会でも、「政
党に支配されない組合」という
ふれ込みで「従業員組合」がつ
くられ、組合は分裂した。私は
驚いた!。私たちこそ「労働者
の代表だ」と思っていたのに、そ
れは思いあがりだったのか。「わ
れわれこそは」と肩で風を切っ
ていたのではなかっただろうか。
組合員獲得の宣伝合戦が激し
くなった。そんな時占領軍総司
令部の軍政部から分会派の執
行委員に呼び出しがあり、私
も軍政部へ行った。そこで「民主
主義は少数は多数にしたがうべ
きだ」と言われ、占領軍の命令
で私たちは「従業員組合員」に
させられた。そして年末の「年
越闘争」の闘争委員にはほとん
ど「分会派」の私たちが選ばれ
た。会社との交渉がこじれ、組
合大会で「ストライキ!」の声に

おされ、経験の浅い私たちは情
勢判断も十分できないままスト
ライキに突入してしまった。も
う上層部組合の指導も応援も
得られず、はじめに負けた。闘
争委員は全員解雇となった。

「団体等規制令」で千代田区
役所に「共産党細胞員」と登録
している私。おまけにストライ
キを指導したとしてクビになっ
た私は、もう経営の中での活動
はできないだろうと思った。そ
れなら地域で活動しよう。地
域のお母さんたちの中で活動
する武器に栄養士の資格を取
ろうと考えた。しかし高等小学
校しか出ていない私は、その前
に高校卒の資格を取らなければ
ならない。そのころ病氣療養
中だった吉野一男を先生に通
信教育で勉強した。五一年、そ
の先生と結婚した私は、長女を
出産したあとの五四年、やっと
晴れて念願かなって栄養士の資
格を取った。

(次ページにつづく)

(前ページのつづき)
五〇年、党中央が分裂し、赤旗も停刊になり、どうしてよいかわからず不安な毎日を過ごしていた時代があった。党の隊列から同志が次々と離れていった。そんなころのある日、夫が半分ふざけたように「もし君が党を離れるようなことがあったら、すぐ離婚するぞ」と言った。私はすかさず「その言葉をつくりにあんたに返すわ。あんたが日和つたら私の方からさよならよ」。こんなことを言い合つて笑つた。お互いにはげましあつてこ

の時期をのり越えることができたのだ。た。一九六七年、市政になって初めての流山市議会選挙で私はただ一人の日本共産党議員として当選した。以来二期、三期は続けてトップ当選した。その後、衆議院候補者として十一年(五回の選挙)の二十三年間は特に党活動の先頭に立つ喜びを最高に味わうことができた。二十一世紀に向かってこれからも明るい未来への展望をもつて、楽しく活動していきたいと思つてゐる。

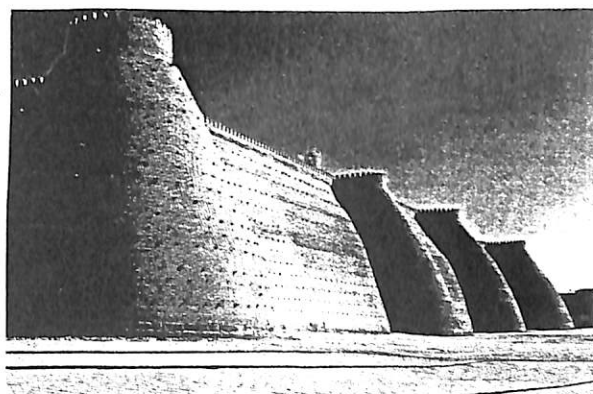
ウズベキスタン、ブハラ

アルク城

2017年、中央アジアのウズベキスタンに行きました。この時ブハラ州の州都で古代から栄えたオアシス都市・ブハラを訪ね、ブハラで最も古い建造物・アルク城を見ました。

古代ブハラの時代から20世紀初頭まで、ブハラ君主の居城であつたそうです。アルクとは「城塞」を意味すると聞きました。

モンゴル帝国の襲来で、アルク城は破壊されましたが、18世紀ブハラ・ハーン国マンキド朝時代に現在の城に近いものが建造



アルク城

されます。

1920年には、ソ連軍の攻撃でブハラ・ハーン国は滅亡、城はほぼ崩壊、現存するものはその後改装されたごく一部にすぎないとのこと。アルク城を裏側から見ると、破壊尽くされた現場が残されています。

アルク城の堅固な城門をくぐると暗い通路になつていて、両側は囚人収容の監獄でした。王座の間では、背中を向けると不敬とされ、王の謁見をうけた



人びとは入口近くに設けられた壁のところまであとさきりしてから退出したそうです。城の前はレジスタン広場で、かつては公開処刑場としてハーンの圧制に抵抗する市民の首を切り落としていた場所だつたそうです。しかし、いまは市民の憩いの場所となつていて、多くの市民が城を見学し、城のなかにある土産売り場を見て廻っていました。(写真・文 七里一司)

アルク城の休憩所でくつろぐ

ウズベキスタンの人々

『山宣と

治安維持法』

(2)

浜林正夫

明治の初年に天皇が東京に移つてしまふわけで、京都の人はそれは「天皇の夜逃げだ」と言つてゐるようであります。その安田という家ですが、お母さんの多年さんの弟の子ども、つまり山宣とはいとこであります。安田徳太郎という人でご存知の方も多いのではないかと思います。お医者さんであります。

戦後『人間の歴史』という本を書いてベストセラーになつた人で、私なんかはその『人間の歴史』という本を覚えてゐるんですけれども、それまで私たちが戦時中に教わつてきた歴史とは全く違つて、人間のありのままの姿を描くと言いますか、生活、食事のことだとか着ているもの



安田徳太郎、第三高等学校2年、大正8年

安田徳太郎さんは
治安維持法の犠牲者の
面倒を見た人

自然科学のほうではダンネマンという人の自然科学史の翻訳をして、これも大著(だいぢょ)分量の多い著作)でありますけれども、これはベストセラーにはならなかつたかもしれせんが、そういう方面で戦後も活躍された方です。山宣さんと一緒にプロレタリア運動というか、お医者さんですから、貧しい人たちの医療に当たる。或は先ほど

だとか、昔の歴史というのは政治の歴史のことばかりだつたんですが、生活の歴史を描いて見せてくれたベストセラーになつた本です。

もお話がありました。治安維持法の犠牲者の面倒を見るとか、そういう活動をされた方です。

ずうつと山宣と一緒にあります。山宣の全集が三種類位ありますけれども、昔の全集の解説を書いておられて、この解説がなかなか面白い解説です。解説というから山宣のことを書いて解説してゐると思つて読んでみたら、山宣の話はどうかについてしまつて避妊法産児制限の話が延々と書いてあるんですね、山宣がそういうことをやっていたんだと思ひますけれども、別に全集にのつてゐるような話ではなくて、安田徳太郎ご自分の知識で書いておられるようであります。

「天皇とイエスと

どっちがえらいか」?

山宣ももう少したつてからですけれども、クリスチャンになります。当時はクリスト教への圧迫がだんだん強まつてきて、

特に内村鑑三の有名な不敬事件というのがありまして、さつきビデオでありましたけれども『天皇とイエスとどっちがえらいと思ふか』というそういう質問をするんですね、天皇の方がえらいと言わなくてはいけないんですが、クリスチャンの人はそういうことを申しません。

内村鑑三は、一高いまの東大の駒場の教育学部ですが、天皇の写真にお辞儀をしなかつた、ということとで学校から追放される。これはクリスチャンのせいだということとでクリスチャンに対する圧迫が強くなつてくる、ちようどその頃です。

山宣は宇治の
別荘のバラ園で育つた

山本家は、父の亀松が立ち直つてからは大変商売に熱心であります。順調に商売をしてお

(次ページにつづく)

(前ページのつづき)

山本宣治は体が弱かったので、宇治の平等院の所に別荘をつくりまして、そこでバラ園の園芸をやつてそこで育てた。その平等院の近くの別荘は現在「花屋敷」という『料亭』兼『旅館』になつていまして、この間、関西に行くついでがあつたものですから覗いて来ました。

昔の蔵の一つに小さなものですが山宣の資料館がありまして、そこも見せて頂きました。蔵書が主で、新聞のたぐいとかそういうものがあります。そこで写真を撮つてもいいかどうか迷つたんですが、大丈夫だろうとデスマスクがありました



(上)デス・マスク (下)デス・スケッチ
作者氏名は希望閣版『山本宣治は議会で於いて如何に闘争したか』(1929年4月刊所収による)

が、スケッチをいたしました。それをそこに貼り付けておきました。中学校に入りませんが、病気で学校を辞めてバラ園で園芸の仕事をして、将来は園芸の仕事で身をたてようと

ので、写真をこつそり撮つてきました。ここに花屋敷という絵葉書があります。お返ししますのご覧下さい。裏を見ますと中華料理だとかステッキとか書いてありますがそれは料亭の広告のことでありまして、裏をご覧頂いて山宣の書斎というのがありまして、これが解説には山宣が生まれた家と書いてあるんですが、そうではなくて育つた家です。

私のレジュメの最後に絵を入れておきました。これはサインを見ますと3月6日と書いてありますので、殺された次の日に大月源二という画家が駆けつけて、他にもう一人いるんです

いうふうにおもつていたようです。その頃は大変、熱心に教会に通つていたようでありまして、1906年と言いますと山宣18歳ですが、その頃の彼の日記が残っているんですが、1906年の日記を見ますと毎日、日記の最初に聖書の中の言葉が一つ書いてありますのでかなり熱心な、洗礼をうけていたかどうかはわかりませんが、かなり熱心なクリスチャンであつたという事はわかると思います。園芸の勉強をするために東京にもちよつと出てきています。

山宣は日露戦争に

反対だったと推測

1904年に日露戦争が始まります。皆さんご存知の方が多くと思いますが、西口克己という方が『山宣』というこれは小説風に書いてあるんです。フィクションでありまして、かなり事実には忠実なフィクションですけれども、西口さんの本を読んでいますと日露戦争の時に山宣

はお父さんに向かって「なんでこんな戦争をするんだ」と言つて食つてかかったという話を書いてあるんですが、これは果たして事実であるのかどうかというところは確かめられません。日記や書簡なんかには別に日露戦争反対とは書いてないんですが、多分、日露戦争に反対だっただろうというふうには推測を致します。と言いますのはそこには書きましたけれども、『万朝報』の『内村鑑三の論文だとか、或いは『平民新聞』だとかそういうものを読んでおります。内村鑑三というのはご承知のとおり日露戦争に反対をしてまして『万朝報』がだんだん戦争賛成論の方に行くのに反対してこの新聞社を止めた人です。ずうつと戦争批判をしていた人でありまして、そういうものを読んでいるので、当然というか日露戦争には反対だっただろうというふうに思います。

(次号につづく)